

カリキュラム

B. 生涯キャリア形成	フォロワーシップによる組織力の向上
役割の変化への対応	

コースのねらい	中堅・ベテラン従業員が組織形態や管理者の役割等を理解し、職場の組織力向上のためのチームをアシストするための知識と技能を習得する。
---------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 職場の目標	(1) 職場の目標と管理職の役割 ・職場の目標と課題を確認し ・管理職の目標達成に向けた役割とその役割に対する過不足を検討する(管理職は万能ではない)。 (2) 中堅・ベテラン従業員の役割 ・組織にいる限り、組織目標達成に向けて貢献しなければならないが ・あなたにはどのような役割が、言い換えれば、どのような役立ち方ができるのだろうか。 ・管理職が望むであろう役割、管理職の役割に対する過不足、これらとあなたが担ってみたい役割とのギャップを洗い出す。	1.0
	2 職場内の関係構築	(1) 良好な関係構築に必要なコミュニケーション ・企業主体のキャリア形成から自己主体のキャリア形成に時代は突入しているからこそ ・あなたが担ってみたい役割は大切である。 ・洗い出したギャップを管理職やチームメンバーに ・理解してもらい ・良好な関係を構築できるコミュニケーション方法を学ぶ。	1.0
	3 フォロワーシップ	(1) フォロワーシップとは ・リーダーシップとフォロワーシップの違いから ・フォロワーシップの特徴を再確認する。 ・そして、フォロワーシップのタイプとあなたが担ってみたい役割との差異を洗い出し ・フォロワーシップ実践のための行動との関係性を明らかにする。 (2) フォロワーシップ実践に必要なコミュニケーション演習 ・上司への批判、提言のためのコミュニケーション。 ・後輩を支援するためのコミュニケーション。 ・目標未達などのリスクに備えるコミュニケーション。 ・既成概念にとらわれないコミュニケーション。 ・上司とのかけ橋となるコミュニケーション。	4.0
合計時間			6.0

演習	6Hコースでは、知識と技能を習得するために各基本項目には、演習が含まれている。(合計約4.5時間) 「1. 職場の目標」では、約30分。 「2. 職場内の関係構築」では、約30分。 「3. フォロワーシップ」では、約3時間。
----	---

カリキュラム作成のポイント	比較的勤続年数が浅い人材に向けてのフォロワーシップ研修は多いが、このコースは「中堅・ベテラン従業員」向けであることが特徴である。これからは年上部下、年下上司という関係が多く見受けられるようになるのだから、この研修を通して、あらためて自分自身の在り方を構想していただけるように、このコースは設計されている。そして、中堅・ベテラン従業員は企業にとって大きな戦力であることは間違いなく、その生かし方を自分自身で表現し理解してもらうことも重要で、理解してもらえれば中堅・ベテラン従業員らしさを発揮した名フォロワーになれることを信じています。
---------------	--

講師から一言	これからは年上部下、年下上司という関係が多く見受けられるようになります。改めて自分自身の在り方を構想して貰えるように、コース設計致しました。
--------	--